



はあとにこにこ ことのねだより



社会福祉法人 養秀福祉会

2026年5月30日発行

5月のご意見・ご要望
はありませんでした。

梅雨に入り雨が降ったりやんだりと変わりやすいお天気ですが、室内からは毎日子どもたちの元気な声が聞こえます。でも時々「晴れないかなあ！」「お外で遊びたい！」という声も聞こえ、晴れる日を楽しみにしています。今月は虫歯予防デーや慰霊の日などがあり、子どもたちと一緒に大切なことを学びたいと思います。



6月の予定

- 3日(水)・・・水遊び始め
- 4日(木)・・・尿・蟻虫検査
- 5日(金)・・・ " "
- 10日(水)・・・避難訓練
・・・お弁当会
- 13日(土)・・・4歳児親子陶芸[絵付け]
- 20日(土)・・・3歳児 " [絵付け]
- 22日(月)・・・慰霊の日集会
- 23日(火)・・・ " で休園
- 24日(水)・・・お誕生会
- 27日(土)・・・お弁当会
・・・園内外清掃
- 29日(月)・・・にこレク第1リハースル

先月の子どもたちの姿

ひよこ組



—ねらい—

- 清潔で心地よい環境の中で、生理的欲求を満たしゆったりと過ごす。
- ハイハイやつかまり立ちなど、全身を使って好きな場所へ移動し、体を動かす楽しさを味わう。

園での生活にも慣れてきた子どもたち、周りの様子が気になり、お友だちをじーっと見つめたり、自分から1歳児のお兄ちゃん・お姉ちゃんに関わろうとする姿も見られるようになってきました。天気の良い日には、高月齢の子どもたちと園庭で遊んだりと活動の範囲も広がってきました。夏に向けて、ひよこ組全員で体調の変化や生活リズムに十分に気を配り安全で快適に夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っています。

うさぎ組



—ねらい—

- 安心できる保育者とのやり取りを通して、自分の思いを伝える喜びを味わえるようにしていく。
- 友だちや保育者の動きに興味を持ち真似をしたり、同じ場所で遊んだりすることを楽しむ。

お友だちと一緒に同じ遊びにをしながら顔を見合わせて微笑みあったりする姿が多みられるようになってきました。時には思いが通じなかったりすることもあります。お互いの思いをくみとり保育者が仲立ちとなって、友だちとの関わりを見守っている所です。

りす組



—ねらい—

- 友だちと同じ遊びを楽しむ中で、「貸して」「仲間に入れて」等の言葉のやり取りをする。
- 汗をかいたら着替える等の身の回りのことを、自分でしようとする。
- 遊びの中で発見や自分の気持ちを、保育者や友だちに伝えられるようにする。

明日の予定を伝えると「園Tシャツ着てくる！」と活動に期待する姿も見られます。キングス(バスケット)愛のすごい子の影響を受けバスケットに興味を持ち体を動かしたり、みんなで応援する楽しさを感じているようです。またサークルタイム(円になってお話す)で遊びを相談したり、その日の出来事を伝え合ったり、その子の一番気になっていることを話したり、時々話がかみ合わないこともあります。対話できる楽しさを感じられるようにサポートしていきたいと思っています。

うぐいす組



—ねらい—

- 保育者や友だちと関わり合って楽しく遊ぶ。
- 梅雨の時期を大切に過ごしながら、季節の自然に興味や関心を持つ。

5月に行われた親子参加にご参加ありがとうございました。子どもたちが、お父さん・お母さんと触れ合い楽しく遊ぶ姿を見ることができ、こちらも嬉しい気持ちになりました。少しずつ新しいリズムにも慣れ、食後のブクブクうがいにも挑戦中です。雨の日には、お絵描き・ままごと・ブロック遊びなど自分の好きな遊びを楽しんだり、晴れの日にはどろんこ遊びや、お散歩を楽しんでいます。また今月からかけっこや運動器具などを使った遊びを、取り入れ楽しんでいきたいと思っています。



ーねらいー

- 経験したことや自分の考えを友だちや保育者に言葉で伝えやりとりを楽しむ。
- 雨の日の自然現象や生き物に興味・関心を持ち観察したり、触れたりして楽しむ。
- 梅雨期の気候の変化を知り、衣服の調節や手洗いなどを進んで行き、健康で清潔に過ごす。

先日は親子参加へのご参加ありがとうございました。大好きな家族との取り組みに、子どもたちもすごく楽しそうな表情が見られ、こちらも嬉しくなりました。絵本の貸し出しが始まり、親子で製作した絵本バッグを嬉しそうに使っています。また、陶芸体験で造形した『花ポット』も素焼きを終え、今月は絵付け作業を予定しているので、ご参加くださるようお願いいたします。雨の日には室内でビーズやアクセサリーを作ったり、色水遊びなどを存分に楽しみました。指先もだんだんと器用になり、集中力もアップしているきりんです。今月は運動遊びも充実させながら楽しく取り組んでいきたいと思ひます。



園芸

父の日に向けてお花のプレゼントを植える準備を始めると、「何してるの？」と興味津々でのぞき込む子どもたち。先日、子どもたちと一緒に『けいとう』の花の種を植えたのですが、種はとても細かいので手でつまむのも難しく、そっと土をかぶせ水かけもやさしく行う様子がみられました。父の日まで『けいとう』のお世話を続けて、子どもたちがプレゼントをするという喜びを感じられるようサポートしていきます。

遊具教材

梅雨の間、室内では子どもたちの製作遊びが広がりを見せています。カップや容器などの廃材を掛け合わせジュースを作ったり、段ボールや箱を使ってお家やロボットを作ったりと…ご家庭より持ってきていただいた廃材たちが、子どもたちの手によってステキな作品に生まれ変わっています。まだまだ廃材を集めていますので、担任の方まで声掛けをお願いします。

陶芸

先日保護者の皆様に造形をしてもらった、おままごとの素材が焼き上がりました。その作品はただいま、きりん組さんのおままごと遊びの中で使わせてもらっています。また4月に行われた2・3・4歳児の親子参加で造形した作品は乾燥させて素焼きをすところす。お子さんと一緒にどのような色を付けるのか相談しながら絵付けまでの間、焼き上がりを楽しみにしててください。



畑

母の日にプレゼントしたネギを家で料理しておいしく頂いたという声を聞くことができました。園庭のプランターや畑で土に触れ作物を植え→育て→収穫して→料理し→食べることを通していろいろな経験を積む中で、野菜の苦手な子も自分で育てたもののおいしく食べられることもあるようです。みんなで育ててきたジャンボピーマンが大きく育ち、自分の手のひらと比べてみて「ピーマン大きい!!」と驚いていました。りす組さんが収穫し厨房で調理してもらおうと…「おいしい♪」「にがいね！」など感想をかかせてくれました。

飼育

きりん組で飼育していたアオムシ、毎日子どもたちと興味津々で観察していると、サナギになり先日チョウチョになりました。夕方にはチョウチョを園庭のお空へと返すと、「バイバイ!」「また遊ぼうね～」と手を振って名残惜しそうな様子の子もたちでした。生き物の成長を通して、小さな生き物の命も大切なんだということを伝えていきたいと思ひます。

絵本

4月の中旬ごろから、絵本コーナーで絵本と保護者向け書籍等の貸し出しを開始しています。借りる際には、貸し出しノートに絵本(書籍)の題名・日付・氏名の記入をお願いします。また今年度より、返却ボックスを設置したので、返却の際には『かえすところ』と書かれたボックスへお願いします。絵本コーナーを活用してステキな1冊に出会い、ご家庭で親子で絵本の時間を楽しんでください♪